

## 2023年7月：JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
<b>論文・総説</b>		
1	著者名	足利太可雄
	論文題名	化粧品・医薬部外品の安全性評価代替法の現状と将来
	雑誌名、巻（号）、ページ、年	フレグランスジャーナル, 2023:7, 10-15.

<b>学会発表・セミナー発表</b>		
1	発表者名（口頭）	小島肇
	演題名	動物実験の3Rsを取り巻く国際動向
	学会名, 発表年月及び場所	国立感染症研究所 検定・検査教育講習会(2023.7.26, 東京)